



## 2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 朝日インテック株式会社 上場取引所 東・名  
コード番号 7747 URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮田昌彦  
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)伊藤瑞穂 (TEL) (0561) 48-5551  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第1四半期の連結業績(2023年7月1日~2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		のれん償却額等 を除く営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	28,713	26.7	8,534	65.2	8,045	71.6	8,168	64.4	6,076	50.1
2023年6月期第1四半期	22,658	25.0	5,166	24.4	4,686	24.7	4,967	30.7	4,049	21.5

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 6,900百万円 ( 50.3%) 2023年6月期第1四半期 4,591百万円 ( 44.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年6月期第1四半期	円 銭 22.37	円 銭 —
2023年6月期第1四半期	14.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	170,819	137,272	79.2
2023年6月期	172,644	134,300	76.6

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 135,238百万円 2023年6月期 132,312百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	14.48	14.48
2024年6月期	—				
2024年6月期(予想)		0.00	—	16.43	16.43

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		のれん償却額等 を除く営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,979	10.0	11,654	6.9	10,720	7.7	10,671	10.9	8,078	8.1	29.74
通期	100,353	11.4	21,942	10.1	20,073	11.3	19,951	13.1	14,872	13.5	54.75

(注) 1 のれん償却額等を除く営業利益=営業利益+のれん償却額等

2 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期1Q	271,633,600株	23年6月期	271,633,600株
24年6月期1Q	7,912株	23年6月期	7,912株
24年6月期1Q	271,625,688株	23年6月期1Q	271,625,722株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、現中期経営計画「ASAHI Going Beyond 1000」において、連結売上高1,000億円を超えて、更に成長するための事業ポートフォリオの構築を進めており、以下の4つの基本方針を定めております。

- ①グローバル市場の戦略的な開拓と患部・治療領域の拡大
- ②グローバルニッチ市場における新規事業の創出
- ③グローバル展開に最適な研究開発・生産体制の構築
- ④持続的成長に向けた経営基盤の確立

これらの成長戦略を着実に進めていくことにより、更なる企業価値の向上を目指しており、当連結会計年度において、大きなマイルストーンである連結売上高1,000億円を達成することを予定いたしております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響からの脱却に伴う市場の回復・拡大や、外貨高の影響、市場ニーズの増加、代理店などからの集中した受注取引の発生などにより、主に海外売上高が大幅に増加し、287億13百万円（前年同期比26.7%増）となりました。

売上総利益は、売上高の増加に伴い、186億24百万円（同25.7%増）となりました。

営業利益は、営業関係費用として海外市場を中心とした販促活動費用や売上増加に伴う連動費用が増加したことや、開発強化のための研究開発費が増加するなどし、販売費及び一般管理費が増加したものの、80億45百万円（同71.6%増）となりました。

経常利益は、為替差益が減少するなどしたものの、81億68百万円（同64.4%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、災害保険金が減少したものの、60億76百万円（同50.1%増）となりました。

なお、当連結会計年度における外国為替レート実績は、下記となります。

1 米ドル=144.77円（前年同期138.38円、比4.6%増）

1 ユーロ=157.28円（前年同期139.34円、比12.9%増）

1 中国元=19.95円（前年同期20.19円、比1.2%減）

1 タイバーツ=4.12円（前年同期3.80円、比8.4%増）

セグメントごとの経営業績は次のとおりであります。

#### (メディカル事業)

メディカル事業は、新型コロナウイルス感染症の影響からの脱却に伴う市場の回復・拡大や、外貨高の影響、海外を中心とした市場ニーズの増加、代理店などからの集中した受注取引の発生などにより、売上高は増加いたしました。

国内市場においては、循環器系領域が堅調に推移したことに加え、非循環器領域において消化器系製品やOEM取引の増加などにより、売上高は増加いたしました。

海外市場においては、循環器系領域及び非循環器系領域共に、全地域において増加いたしました。

循環器系領域は、PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に大変順調に推移し、非循環器系領域は、末梢血管系製品「CROSSLEAD」「CROSSWALK」の新製品効果などにより米国市場の末梢血管系製品が増加したことや、中国市場の腹部血管系製品が好調に推移したこと、OEM取引においても米国を中心に新規取引などが増加し順調に推移したことなどから、売上高が増加いたしました。なお、欧州(東欧)及び中国において、代理店などから集中した受注取引(前倒し含む)が発生し増加しておりますが、当該取引を除いても、全地域において増加しております。

以上の結果、売上高は255億91百万円(前年同期比29.7%増)となりました。

また、セグメント利益は、76億13百万円(同90.0%増)となりました。

(デバイス事業)

デバイス事業は、新型コロナウイルス感染症の影響の後退による市場ニーズの増加などにより、医療部材を中心に売上高は増加いたしました。

医療部材については、国内市場はロボティクス関係や内視鏡関係の部材が増加し、また海外市場においては米国企業向け循環器系超音波カテーテル部材や末梢血管系治療用カテーテル部材の取引が増加いたしました。

産業部材につきましては、国内市場の建築関連取引や、海外市場のOA機器関連取引が減少するなどし、売上高は減少いたしました。

以上の結果、売上高は、31億21百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

また、セグメント利益は、セグメント間売上高の減少により、15億73百万円（同14.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、総資産額が1,708億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億25百万円減少しております。

主な要因は、受取手形及び売掛金が26億1百万円、原材料及び貯蔵品が5億89百万円がそれぞれ増加した一方、商品及び製品が6億59百万円、仕掛品が2億71百万円、現金及び預金が42億10百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、負債合計額が335億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億96百万円減少しております。主な要因は、短期借入金が1億80百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が2億13百万円、長期借入金が38億6百万円、賞与引当金が4億16百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては、純資産合計額が1,372億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億71百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が21億43百万円、為替換算調整勘定が9億96百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、外貨高の影響に加え、中国市場での販売が当初予想に比べて好調に推移いたしました。第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の見通しにつきましては、為替動向や中国市場の症例数動向の見通しが不明瞭であること、販売費及び一般管理費の発生が遅延していることなどを複合的に考慮し、2023年8月14日に公表いたしました業績予想からの修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,884	30,674
受取手形及び売掛金	14,678	17,280
電子記録債権	1,728	1,844
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	10,077	9,418
仕掛品	13,473	13,202
原材料及び貯蔵品	7,807	8,396
その他	5,842	6,561
貸倒引当金	△231	△223
流動資産合計	90,261	89,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,623	21,552
その他（純額）	32,059	32,273
有形固定資産合計	53,683	53,825
無形固定資産		
のれん	7,737	7,518
その他	10,632	10,415
無形固定資産合計	18,369	17,933
投資その他の資産	10,329	9,907
固定資産合計	82,383	81,666
資産合計	172,644	170,819

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,856	2,643
電子記録債務	883	735
短期借入金	10,361	10,542
未払法人税等	2,309	2,218
賞与引当金	1,784	1,368
その他	8,119	7,690
流動負債合計	26,316	25,198
固定負債		
長期借入金	3,892	86
役員退職慰労引当金	19	19
退職給付に係る負債	2,496	2,591
その他	5,620	5,651
固定負債合計	12,028	8,348
負債合計	38,344	33,547
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,860	18,860
資本剰余金	21,727	21,727
利益剰余金	78,867	81,011
自己株式	△7	△7
株主資本合計	119,448	121,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,033	1,828
為替換算調整勘定	10,867	11,864
退職給付に係る調整累計額	△36	△47
その他の包括利益累計額合計	12,864	13,645
非支配株主持分	1,987	2,034
純資産合計	134,300	137,272
負債純資産合計	172,644	170,819

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	22,658	28,713
売上原価	7,843	10,088
売上総利益	14,814	18,624
販売費及び一般管理費	10,128	10,579
営業利益	4,686	8,045
営業外収益		
受取利息	4	33
受取配当金	3	3
為替差益	288	61
その他	50	131
営業外収益合計	347	230
営業外費用		
支払利息	53	87
その他	13	19
営業外費用合計	66	107
経常利益	4,967	8,168
特別利益		
災害保険金	305	-
特別利益合計	305	-
特別損失		
投資有価証券評価損	71	-
特別損失合計	71	-
税金等調整前四半期純利益	5,201	8,168
法人税、住民税及び事業税	1,428	1,672
法人税等調整額	△315	376
法人税等合計	1,112	2,049
四半期純利益	4,089	6,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	42
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,049	6,076



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	4,089	6,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93	△204
為替換算調整勘定	409	996
退職給付に係る調整額	△1	△10
その他の包括利益合計	502	781
四半期包括利益	4,591	6,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,552	6,855
非支配株主に係る四半期包括利益	39	45

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,736	2,921	22,658	—	22,658
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,076	4,076	△4,076	—
計	19,736	6,998	26,735	△4,076	22,658
セグメント利益	4,006	1,842	5,848	△1,162	4,686

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,591	3,121	28,713	—	28,713
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,397	3,397	△3,397	—
計	25,591	6,519	32,111	△3,397	28,713
セグメント利益	7,613	1,573	9,186	△1,141	8,045

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

## (1) 種類別の内訳

前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	15,361	—	15,361
非循環器	2,753	—	2,753
OEM	1,622	—	1,622
医療部材	—	1,808	1,808
産業部材	—	1,113	1,113
合計	19,736	2,921	22,658

当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	19,770	—	19,770
非循環器	3,634	—	3,634
OEM	2,187	—	2,187
医療部材	—	2,091	2,091
産業部材	—	1,029	1,029
合計	25,591	3,121	28,713

## (2) 地域別の内訳

前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	3,144	664	3,808
北米	4,251	1,228	5,480
欧州	4,389	77	4,466
中国	5,204	154	5,359
その他	2,747	796	3,543
合計	19,736	2,921	22,658

当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	3,404	685	4,090
北米	5,119	1,252	6,371
欧州	6,682	105	6,788
中国	6,861	157	7,019
その他	3,523	919	4,443
合計	25,591	3,121	28,713

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。